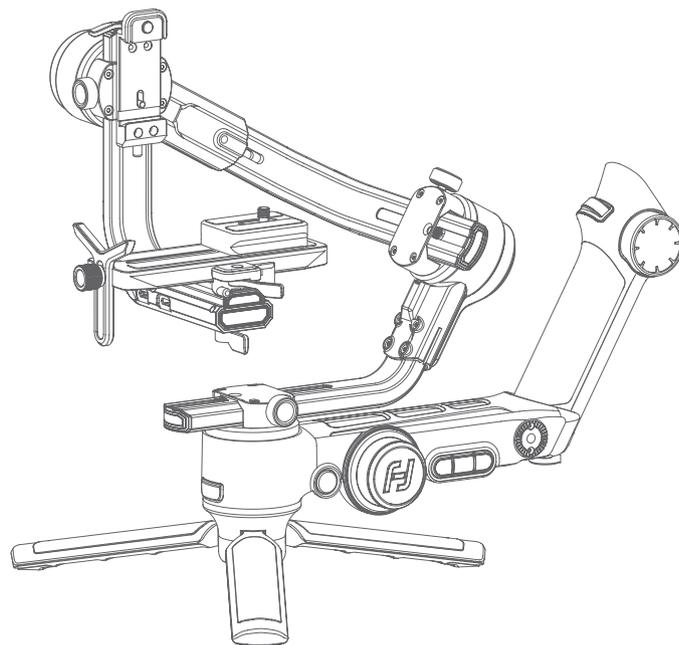


SCORP Pro

クイックスタートガイド V1.1

チュートリアル動画



取扱説明書

QRコードを読み取って最新の取扱説明書を手にするか、公式ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.feiyu-tech.com/feiyu-scorp-pro/>



ユーザーマニュアル

アプリをダウンロード

QRコードを読み取ってアプリをダウンロードするか、App StoreまたはGoogle Playで「Feiyu SCORP」と検索してください。

※OS 9.0以降、Android6.0以降が必要です。



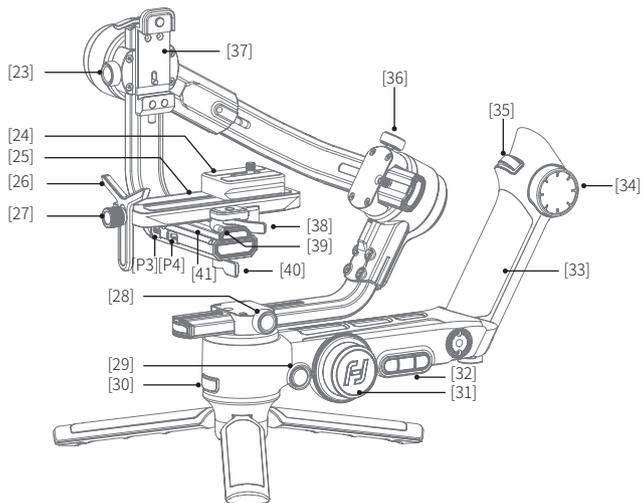
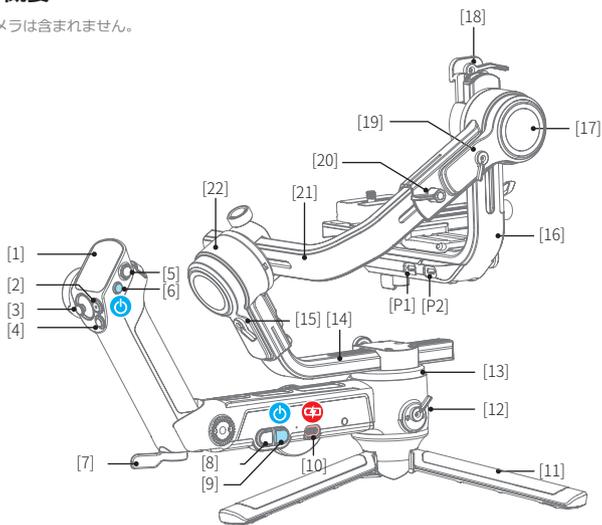
iOS



Android

1. 概要

※カメラは含まれません。



- | | | |
|------------------|-----------------------------|-------------------------|
| [1] タッチスクリーン | [18] 垂直クイックリリースプレート安全ロック | [33] リモコンハンドル |
| [2] シャッターボタン | [19] チルトロック | [34] 多機能ノブ (ハンドルノブ) |
| [3] ジョイスティック | [20] クロスアーム延長位置ノブ | [35] フォーカシングホイール |
| [4] ハンドルモードボタン | [21] クロスアーム | [36] クロスアームロックノブ |
| [5] カスタマイズ可能なボタン | [22] ロール軸 | [37] 垂直取り付けプレート |
| [6] ハンドル電源ボタン | [23] スライドアームロックノブ | [38] クイックリリースプレートの安全ロック |
| [7] ハンドルロック | [24] カメラパッケージングベース | [39] 落下防止カラム |
| [8] ジンバルモードボタン | [25] クイックリリースプレート | [40] スライダーロック |
| [9] ジンバル電源ボタン | [26] レンズホルダー | [41] 固定プレートスライダ |
| [10] Type-C充電ポート | [27] レンズホルダーネジ | [p1] カメラ制御ポート |
| [11] 三脚 | [28] 垂直アームロックノブ | [p2] 画像送信ポート |
| [12] バンロック | [29] ノブ機能切り替えボタン | [p3] 拡張ポート1 |
| [13] バン軸 | [30] トリガーボタン | [p4] 拡張ポート2 |
| [14] 垂直アーム | [31] 多機能ノブ (メインノブ) | |
| [15] ロールロック | [32] A/B/Cボタン (レコードマークポイント) | |
| [16] スライドアーム | | |
| [17] 傾斜軸 | | |

2. はじめに

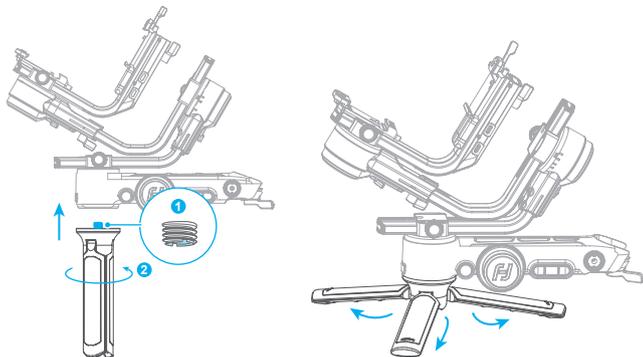
2.1 充電

ジンバルの初回電源投入前に、バッテリーをフル充電してください。
USB2.0 to Type-Cケーブルで充電、急速充電に対応。



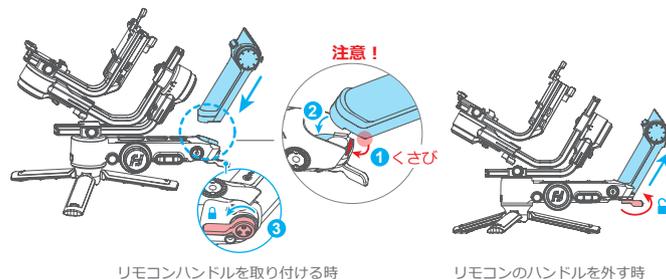
2.2 三脚の取り付け

三脚の上部にある1/4インチのネジに3/8-1/4インチのネジインサート①を取り付けます。
(ねじ山インサートは工場では取り付けられています)。三脚②をジンバルの底に取り付けてから、三脚を広げ、ジンバルを平らな面に置きます。



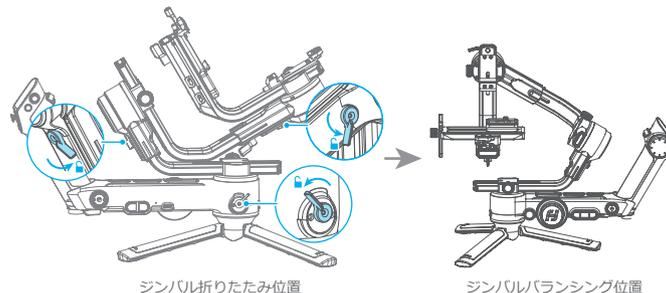
2.3 リモコンハンドルの取り付け

ハンドルを取り付ける際は、バックル①をくさびで留めてから、②からハンドルを押し下げて
ください。ハンドルロック③がかみ合うまで、ハンドルロックレバーをロック位置に切り替
えて取り付け完了です。ハンドルを外すときは、ハンドルロックレバーをロック解除位置に
切り替えてハンドルを引き上げます。



2.4 ジンバル位置をジンバルバランス位置に調整します

ジンバルはデフォルトで折りたたまれています。チルトロック、ロールロック、パンロック
のレバーをロック解除し、ジンバル位置をジンバルバランス位置に調整してから、3つ
のロックをロック位置に切り替えます。

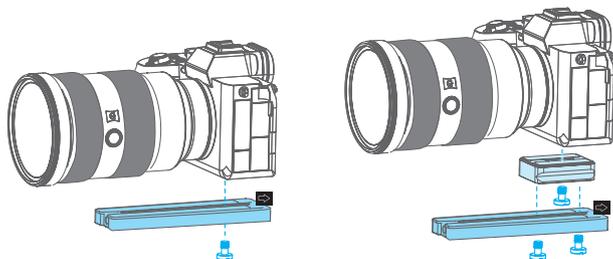


3. カメラの取り付け

カメラを取り付ける前に、カメラが撮影の準備ができていないことを確認してください(カメラを取り付ける際レンズ、レンズカバーを外す必要があります。メモリーカードとバッテリーはカメラに挿入し、バッテリーが完全に充電されている状態にしてください。)、上記のすべての手順を完了します「2.はじめに」の章で、ジンバルは**ジンバルバランス位置に調整**されます。カメラを取り付ける前に、ジンバルの電源がオフになっているか、スリープモードになっていることを確認してください。

3.1 クイックリリースプレートとカメラパッキングベースの取り付け(オプション)

ネジを締めて、クイックリリースプレートにカメラを取り付けます。必要に応じてカメラのパッキングベースを取り付けることができます。(長いレンズまたは重いレンズを使用する時など)。カメラパッキングベースをカメラに取り付けてから、クイックに取り付けます。2本のネジを締めてプレートを解放します。

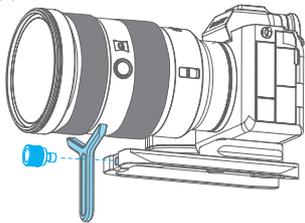


クイックリリースプレートのみ取り付け

カメラパッキングベースと
クイックリリースプレートの取り付け

3.2 レンズホルダーの取り付け(オプション)

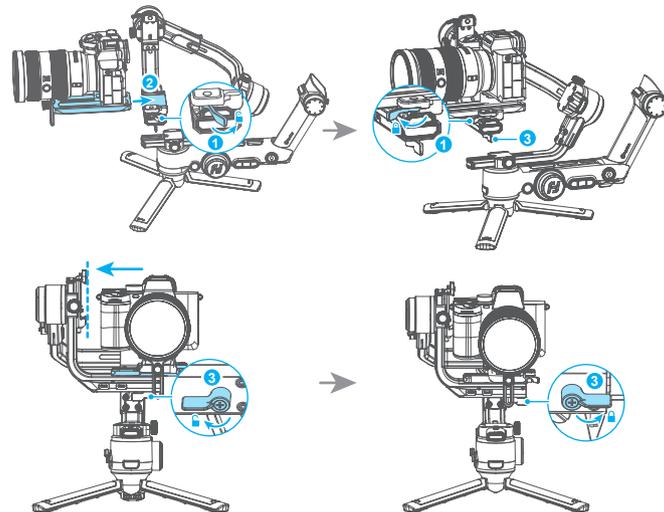
必要に応じてクイックリリースプレートにレンズホルダーを取り付けます。レンズホルダーのゴムはレンズの真下にあります。ロングレンズや重いレンズを使用する場合は、レンズホルダーの使用をお勧めします。



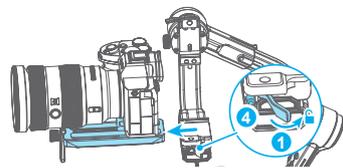
3.3 ジンバルにカメラを取り付ける

水平取り付け

クイックリリースプレートセーフティロックのロックを解除します①。取り付けられたカメラでプレートを押し込みます。スロット②を矢印の方向に動かして、カメラのバランスがほぼ取れたら、セーフティロック①をロックします。カメラを傾斜軸に対して押すことをお勧めします。スライダーロック③のロックを解除して移動。カメラの幅に合わせてカメラを左右に動かして、スライダーロック③をロックします。

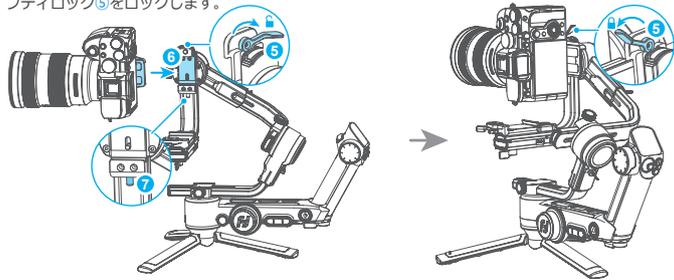


取り外し: クイックリリースプレートのセーフティロックを解除します①。クイックリリースプレートを取り外します。落下防止カラムを押します④。



垂直取り付け

垂直クイックリリースプレートのセーフティロックを解除してください⑤。取り付けた状態でプレートを押してください。カメラをスロット②に挿入し、カメラのバランスがほぼ取れたら、セーフティロック⑤をロックします。



取り外し: 水平取り付けの取り外し手順を参照してください。クイックリリースのロックを解除する。プレートのセーフティロック⑤、落下防止の列を押しながらクイックリリースプレートを取り外し⑦。

4. ジンバルバランス

撮影前にジンバルのバランスをとってください。カメラとレンズは撮影の準備ができており、バランスを取る前はジンバルの電源がオフになっているか、スリープ状態になっています。最初にカメラを持ち上げてから、スライドアーム、クロスアーム、垂直アームを動かすことをお勧めします。



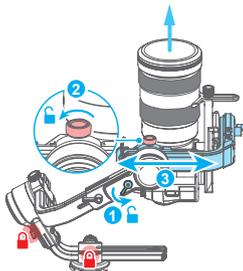
チュートリアル動画

例として水平取り付けを取り上げます。

4.1 傾斜軸のバランスをとる

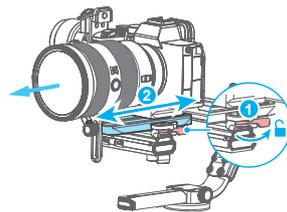
4.1.1 垂直傾斜のバランスをとる

- チルトロックレバー①をロック解除に切り替えます。位置を決め、スライドアームロックノブ②を緩めます。
- カメラのレンズが上を向くように傾斜軸を回転させます。レンズが傾く方向を確認してください。
- レンズが片側に傾いている場合、カメラはその側が重いので、カメラが上を向いた状態になるまで、スライドアーム③を反対方向に動かします。
- カメラを持ったまま、スライドアームロックノブ②を締めます。



4.1.2 傾斜軸のバランス深度

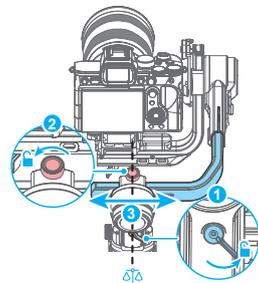
- カメラのレンズが前方を向くように傾斜軸を回転させます。レンズが傾く方向を確認してください。
- レンズが片側に傾いている場合、カメラはその側が重いので、クイックリリースプレートのセーフティロック①のロックを解除し、カメラが安定して前方を向くまでクイックリリースプレートを反対方向に動かします。
- カメラを持ったまま、クイックリリースプレートのセーフティロック①をロックします。



傾斜軸は、カメラが45°上下に傾斜しているときに安定してバランスが取れています。

4.2 ロール軸のバランスをとる

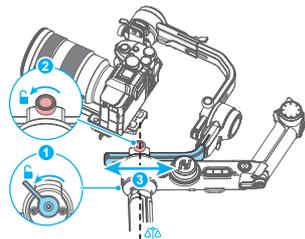
- ロールロック①レバーをロック解除位置に切り替え、カメラが傾く方向を確認します。
- カメラが片側に傾いている場合、カメラはその側が重いので、クロスアームロックノブ②を緩め、カメラが静止して地面に対して水平になるまで、クロスアーム③を反対方向に動かします。
- クロスアームロックノブ②を締めます。



ロール軸は、カメラが静止して地面に対して水平に保たれるときにバランスが取れています。

4.3 パン軸のバランスをとる

- パンロック①レバーをロック解除位置に切り替えます。三脚を持って、ジンバルを地面に対して水平になるまで前方に傾けます。
- カメラが片側に傾いている場合、カメラはその側が重いので、垂直アームロックノブ②を緩め、カメラが静止して地面に対して水平になるまで、垂直アーム③を反対方向に動かします。
- 垂直アームロックノブ②を締めます。



パン軸は、カメラが静止して地面に対して水平に保たれるときにバランスが取れています。

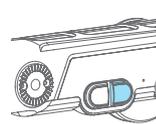
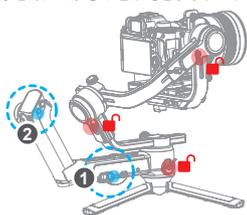
5. 操作

5.1 電源のオン/オフ

ジンバルの電源を入れる前に、ジンバルのバランスが取れていることを確認し、チルトロック、ロールロック、およびパン/ロックレバーをロック解除位置に切り替えます。3つの軸すべてのロックを解除していない場合、ジンバルは自身を保護するためにスリープモードに入ります。3軸すべてのロックを解除した後、電源ボタンを1回タップしてジンバルを起動してください。

！ 初めにジンバルの電源を入れた後、または新しいカメラ/レンズを交換した後、最初にモーターの電源を設定してください。

電源ボタンを長押しし、ピープ音が聞こえたら離して電源をオン/オフします。リモコンハンドルがジンバルに取り付けられている場合、2つの電源ボタンの両方が組み合わせ全体の電源をオンにすることができます。ハンドルを外すときは、各部の電源を入れてください。



① ジンバル電源ボタン



② ハンドル電源ボタン

5.2 ボタン操作



ジンバル電源ボタン

長押し：組み合わせ全体の電源のオン/オフ（リモコンハンドルが取り付けられている）
ジンバルの電源のオン/オフ（リモコンハンドルを取り外した状態）
シングルタップ：起動
ダブルタップ：スリープモードに入る



ハンドル電源ボタン

長押し：組み合わせ全体の電源のオン/オフ（リモコンハンドルが取り付けられている）
ハンドルの電源のオン/オフ（リモコンのハンドルを外した状態）
シングルタップ：ウェイクアップ
ダブルタップ：スリープモードに入る



ジンバルモードボタン

シングルタップ：パンフォロー/ロックモード（順番に切り替える）
ダブルタップ：PTF
トリプルタップ：FPV



ハンドルモードボタン

シングルタップ：パンフォロー/ロックモード（順番に切り替える）
ダブルタップ：PTF
トリプルタップ：FPV
長押し：モーションセンシングモード（離すと終了）

ハンドルを外した状態でモーション検知モードを使用しています



トリガーボタン

ダブルタップ：中央に戻す
トリプルタップ：セルフイーモードの開始/終了（パン軸が180°回転）
押し続ける：PTF（離すと終了）
アプリを介して機能をカスタマイズできます。



ジョイスティック

プッシュ：チルト軸とパン軸の動きを制御します。



シャッターボタン*

半押し：フォーカス
シングルタップ（完全）：録音の開始/停止
長押し（完全）：写真を撮る



フォーカシングホイール*

ターン：電子フォーカシングを制御するカメラはこの機能をサポートしている必要があります。



A / B / Cボタン

長押し：現在の位置をA / B / Cとしてマークします
シングルタップ：マークした位置A / B / Cに戻ります。

軸/フォーカス位置をマークするために使用できます。



ホームボタン

シングルタップ：

- (1) 画面のロック/ロック解除（ホームページ内）
- (2) ホームページに戻る（他のページ）



多機能ノブ（メインノブ）

回転：

- (1) ロール、チルト、パン軸の動きを制御します。
- (2) フォーカスを制御します。
- (3) コントロールフォーカスマーター
- (4) タッチスクリーンでパラメータを調整します。

現在の制御オプションをオプションとして設定 (1) または (2) または (3) 長押しノブ機能切り替えボタンまたはホームページを上スワイプします。



ノブ機能切り替えボタン

シングルタップ：多機能ノブ（メインノブ）が3軸（チルト/パン/ロール）の動きを制御しながら、コントロールオブジェクトを切り替えます
長押し：多機能ノブ（メインノブ）の制御オプションを順番に切り替えます（3軸の動き/エレクトロニックフォーカス/フォーカスマーター1）



多機能ノブ（ハンドルノブ）

回転：

- (1) ロール、チルト、パン軸の動きを制御します。
- (2) フォーカスを制御します。
- (3) コントロールフォーカスマーター
- (4) タッチスクリーンでパラメータを調整します。

ホームページを上スワイプして、現在の制御オプションをオプション (1) または (2) または (3) として設定します。

*カメラと接続する必要があります。上のカメラ互換性リストを参照してください

<https://www.feiyu-tech.com/feiyu-scorp-pro/>

ボタン機能の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

5.3 タッチスクリーン操作



ホームページ

Motor power

オートチューンを使用してモーター出力を自動的に調整するか、各軸のモーター出力を手動で調整します。

Follow speed

ユーザーは、さまざまなジンバルフォロー速度プロファイルまたはカスタムフォロー速度を選択できます。

Follow mode

ジンバルフォローモードを選択します。

 **PF:** パンフォロー、パン軸のみがユーザーの手の動きに追従します。

 **PTF:** パン軸とチルト軸の両方がユーザーの手の動きに追従しますが、ロール軸は追従しません。

 **FPV:** パン、チルト、ロールが続き、3つの軸すべてがユーザーの手の動きに追従します。

 **Lock:** 3つの軸すべてがユーザーの手の動きに追従するのではなく、ジンバルはカメラの方向を固定します。

 **FFW:** フラッシュフォロー。3つの軸すべてがユーザーの手の動きに高速で追従します。

Scenario

使用シナリオを選択します。



右から左にスワイプ

ジョイスティック、ジンバル、ノブなどの設定



左から右にスワイプ

撮影パラメータ設定



上にスワイプ

多機能ノブ設定

- 前のメニューに戻る: 右にスワイプ

6. 仕様

商品名	Feiyu SCORP Pro 3-Axis Camera Handheld
製品モデル	Stabilizer Feiyu F4
最大傾斜範囲	340°
最大ロールレンジ	340°
最大パンレンジ	360°
重さ	約 2100g
ベイロード機能	約 4800g (バランスが取れている)
バッテリー寿命	12時間
バッテリー容量	2500mAh
動作電圧	13V-16.8V
互換性のあるカメラ	ソニー、キヤノン、ニコン、パナソニックカメラなど (互換性のある特定のカメラとレンズの詳細なマニュアルをダウンロードしてください)

付属品



USB 2.0 to Type-C
×1



Type-C to Micro(A03)
×1



Type-C to Mini (B02)
×1



Type-C to Type-C (C02)
×1



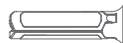
Type-C to TRS2.5 (T02)
×1



Type-C to Multi
ソニーシャッターケーブル
×1



Type-C to 2.5mm
パナソニックシャッター
ケーブル (DC2.5mm)
×1



三脚
×1



クイックリリースプレート
×1



カメラバックグベース
x1



レンズホルダー
x1



レンズホルダーネジ
x1



カメラ固定ネジ
x3



3/8-1/4インチねじ山イン
サート (ネジ山インサート
は工場ですり付けら
れています)
x1